

**2022年度 修士論文構想発表会プログラム**  
**Program of the Preliminary Seminar for Master Thesis, 2022**

日時: 2022年12月1日(木) 13:30~17:00 場所: Zoom開催  
 Time and Date: 13:30-17:00, December 1st, 2022 Venue: on Zoom

時間/Time	発表者/Presenter	Lab.	発表タイトル/Title
13:30 ~ 13:45	青山 実樹 Miki AOYAMA	気候	関東平野部で発生するダウンバーストとガストフロントの研究
13:45 ~ 14:00	井上 凌 Ryo INOUE	気候	梅雨前線活動の経年変動と大規模大気循環との関連性
14:00 ~ 14:15	大和田 周 Shu OWADA	気候	冬季東アジアモンスーンに伴うコールドサージの伝播における力学的機構
休憩(10分)/ 10 minutes' break			
14:25 ~ 14:40	仙石 和正 Kazumasa SENGOKU	気候	関東平野におけるCold-Air Dammingの発達過程
14:40 ~ 14:55	野元 涼司 Ryoji NOMOTO	気候	衛星降水レーダに基づく太平洋上における熱帯収束帯の気候学的特徴
14:55 ~ 15:10	棚橋 廉 Ren TANAHASHI	情報	リモートセンシングと機械学習を用いた環境モニタリング手法の検討: 釧路湿原を対象として
休憩(10分)/ 10 minutes' break			
15:20 ~ 15:35	大西 健太 Kenta OONISHI	人文	アニメーション制作現場の地方進出が地域経済に与える影響
15:35 ~ 15:50	村木 亮太 Ryota MURAKI	人文	自然災害による鉄道の被災が沿線地域に及ぼす影響について
15:50 ~ 16:05	野田 真史 Masashi NODA	人文	都市構造と立地適正化計画について: 浜松市と静岡市の比較
休憩(10分)/ 10 minutes' break			
16:15 ~ 16:30	安田 奈央 Nao YASUDA	人文	福岡市天神におけるCOVID-19流行前後の回遊購買行動の変化-時空間測度による回遊ポテンシャルの算出結果との比較を通して-
16:30 ~ 16:45	松谷 凌太 Ryota MATSUYA	地形	茨城県中-南部に分布する中-上部更新統下総層群の堆積環境 -閉鎖的水域の泥質堆積物に着目して-
16:45 ~ 17:00	田中 宏沖 Hirooki TANAKA	地形	富士火山東斜面で発生した御殿場岩屑なだれの発生メカニズム

- ・発表は、15分(発表12分、質疑応答3分)です。 12 minutes' presentation with 3 minutes' discussions.
- ・本発表会は、博士前期・後期課程の特別セミナーに該当します。当日、Zoomのチャットに学年と氏名を書いてください。 This seminar is part of the "Special Seminar" component of the master's and the doctoral program. Graduate students should write down your name and grade on Zoom chat.
- ・学部生も参加可能です。参加希望者は吉田またはゼミの地理学教員まで連絡してください。